

「那覇市水道事業経営戦略」に係る那覇市上下水道事業審議会委員への説明に対する意見

・ 審議会委員からの意見数

那覇市水道事業経営戦略 12件

◎那覇市水道事業経営戦略

水道事業 - 1

	該当ページ	意見	意見に対する対応・考え方
1	P23	<p>5 施設・管路の更新計画について 管路全体の耐震化が令和50年度にようやく100%に到達する計画は、初めは期間が長すぎるように感じましたが、当日の説明で納得できました。</p>	<p>基幹管路(φ300mm)以上の管路については、計画最終年度のR12年度には耐震適合率が100%となるよう計画しており、同時に重要給水施設(病院等の重要施設)への管路の耐震化を進めております。</p>
2	P28	<p>(収支計画)にてR3年度303,446千円でR4年度728,998千円。経常損益がコロナの影響でホテルや飲食店等の休業により少なくなっているかと思いましたが、そうではない事が分かりました。</p>	<p>コロナの影響がいつまで続くのかは予測が難しいため、R3年度までは、新型コロナウイルス感染症の影響により料金収入の減少が見込まれますが、R4年度からは、料金収入に影響しないものとして計上しております。</p>
3	P33 [施策目標3]	<p>〔持続〕②資産の有効活用よりイベントなどをしてほしい企業などに場所を提供して会議室代を取ることで、水道局のイメージアップにつながる。 災害時に備えて水道局の役割は大きいので、密にならないような、キャンプ、運動、講演会を場所の良い水道局でやることで多いと市民もいざと言う時にパニックにならず、協力してくれる関係ができる。</p>	<p>人口減少により給水収益の増加が期待できない状況において、現在保有している資産(土地・建物)の有効活用に努めます。</p>
4	P34-39 現状値と目標値	<p>目標値が現状値と同じか減少している箇所がみられるが、指標名によっては違和感がある。 同数または減少値を目標に掲げた理由などの補足説明が必要ではないか？</p>	<p>ご指摘のとおり、必要と思われる箇所に、補足説明を追記いたします。</p>

	該当ページ	意見	意見に対する対応・考え方
5	P38主要事業 ③環境	<p>環境対策もきちんと取り組んでいることを市民が知ることで、地球に優しい応援したくなる水道。 貴重な水、大切に使わなければいけないと分かる。</p>	<p>水道工事の際に発生した土、アスファルト、コンクリートなどは廃棄処分せず、副産物として再利用することで、環境負荷低減対策を実施します。</p>
6	P39情報の発信	<p>広報誌「なはの水」水道局アプリ作成、紙からスマホへ変化しつつあるので、導入が必要と話題性を含めて思う。</p>	<p>現在水道局において、アプリ作成等の計画はございませんが、ご提案は今後の参考とさせていただきます。</p>
7	P39(4)国際貢献	<p>JICA技術協力はネパールやアジアの国だと想像していましたが、“サモア”ニュージーランドの上沖縄より小さい島だと聞き、世界が以前にもまして近く感じるようになりました。</p>	<p>今後もJICA(独立行政法人国際協力機構)の技術協力プロジェクトに協力していきます。</p>
8	その他	<p>那覇市民の命である水道事業を将来に向かって安定した経営を持続し、より質の高い水道水の供給をお願い致します。 職員のみなさんの努力に感謝。感謝です。</p>	<p>災害に強くいつでも安定供給できるように、管路の更新(耐震化)等、施設の整備を計画的に実施します。</p>
9	その他	<p>今年度、新たな10年計画である本計画を策定したわけですが、計画策定の経緯(〇年〇月に水道事業審議会開催など)は透明性等の観点から重要と思います。それを加え、見える化する必要があるのではないのでしょうか？</p>	<p>経営戦略に審議会についての記載はございませんが、策定の経緯や審議委員からの意見及びその対応、考え方を本局ホームページにて経営戦略とともに公表いたします。</p>

	該当ページ	意見	意見に対する対応・考え方
10	その他	<p>将来的に数々の問題がありますが、家庭を預かる主婦の立場から、何とか料金を上げないで頑張ってくださいことを期待します。</p>	<p>計画期間においては、健全な事業運営が可能である見通しとなっており、現行料金を維持していきたいと考えておりますが、経営環境の変化に対応しつつ必要な料金水準の検討を行いたいと考えております。</p>
11	その他	<p>一般の方には理解しにくい用語や数値が多くあります。可能な範囲で結構ですので、用語の説明や値が大きくなる（小さくなる）ことの意味などをつけておいていただけると幸いです。</p>	<p>ご指摘の通り、本局ホームページでの経営戦略公開時に別途用語解説を作成し公表します。</p>
12	その他	<p>・経営戦略全般について 「持続、安心、強靱」の基本理念について、安心できて頼りになるものと感じました。</p> <p>一読したときには、類似都市と比較して水道料金が高すぎるように感じ、上記耐震化計画が長期間すぎるようにも感じました。しかし、当日の説明により、一時的な借り入れや過重な徴税による極端な工事計画でなく、新素材など長寿命の管を用いたり、地形や地盤などの調査結果を活用し、優先順位をつけて計画的に取り組む持続可能な開発目標になっていると納得できました。</p> <p>社会情勢を踏まえ、経営戦略の内容はそのまま、編纂をSDGsを取り入れた形式にしてはどうかと考えます。ちょうど同じ2030年をゴールにしています。この経営戦略は「SDGs11住み続けられるまちづくり」実現におおいに寄与できる計画であり、那覇市上下水道局が率先して表明することで、他の公共事業やインフラの保守整備事業の模範になるものと考えます。</p>	<p>ご指摘のとおり、経営戦略に掲げる施策目標の達成に向けた取組みは、SDGsの理念と共通するものがあり、7項の「今後の取組みの方向性」の(8)「経営戦略とSDGsの関係性」として、記載を追加します。</p>

「那覇市下水道事業経営戦略」に係る那覇市上下水道事業審議会委員への説明に対する意見

・審議会委員からの意見数

那覇市下水道事業経営戦略 8件

◎那覇市下水道事業経営戦略

下水道事業 - 1

	該当ページ	意見	意見に対する対応・考え方
1	P8-9	<p>5 施設の状況（雨水）について 同じ首里で浸水被害に悩まされているところがあると知り驚いた。モノレールも石嶺、前田までもいくようになり道もすごく便利で大きくなり、福祉センターもあり、通れないようなことのないよう整備を進めてほしい。</p>	<p>首里石嶺4丁目雨水調整池整備については、令和5年度使用開始に向けて整備を進めております。</p>
2	P11、34	<p>「再生水」人が集まるところでこんなにも利用されていることが分かり良かった。知らない人が多いので、利用者と共感しあえる施設数を民間企業とも協力して増やす必要がある。</p>	<p>今後も、再生水利用の普及促進に取り組んでいきます。</p>
3	P34	<p>再生水の有効活用について ① 今後、活用区域を増やす計画がありますか ② 再生水の利用料金は徴収しているのですか</p>	<p>①沖縄県と共同事業のため、現在のところ予定はありません。 ②再生水の利用料金は、利用水量に応じて頂いております。料金表は、ホームページに掲載されております。</p>
4	P21-22	<p>管きょ老朽化率、管きょ改善率について 管きょ老朽化が進行しているにもかかわらず、更新ペースが遅いことは、近年激甚災害が頻発しているため、不安に感じましたが、当日の説明（ストックマネジメント）で納得できました。</p>	<p>ストックマネジメントにおいて、点検・調査を実施し、管きょの状態を評価します。評価結果をもとに更新工事等の計画を進めております。</p>
5	その他	<p>今年度、新たな10年計画である本計画を策定したわけですが、計画策定の経緯（〇年〇月に水道事業審議会開催など）は透明性等の観点から重要と思います。それを加え、見える化する必要があるのではないのでしょうか？</p>	<p>経営戦略に審議会についての記載はございませんが、策定の経緯や審議委員からの意見及びその対応、考え方を本局ホームページにて経営戦略とともに公表いたします。</p>

	該当ページ	意見	意見に対する対応・考え方
6	その他	<p>一般の方には理解しにくい用語や数値が多くあります。可能な範囲で結構ですので、用語の説明や値が大きくなる（小さくなる）ことの意味などをつけておいていただけると幸いです。</p>	<p>ご指摘の通り、本局ホームページでの経営戦略公開時に別途用語解説を作成し公表します。</p>
7	その他	<p>経営戦略全般について</p> <p>最近の新型コロナウイルス感染症の流行状況を考えても、各災害避難者の避難状況報道を見ても、衛生状態を保ち続けることの重要性を痛感しています。</p> <p>一読したときには、我々市民の衛生管理の礎であるにもかかわらず、上記管きよ改善率の更新ペースが遅すぎると感じました。しかし、当日の説明により、やみくもに交換工事をする極端な工事計画でなく、管きよの内部状況を調べたり様々な調査結果を活用し、優先順位をつけて計画的に取り組む持続可能な開発目標になっていると納得できました。</p> <p>社会情勢を踏まえ、経営戦略の内容はそのまま、編纂をSDGsを取り入れた形式にしてはどうかと考えます。ちょうど同じ2030年をゴールにしています。この経営戦略は「SDGs11住み続けられるまちづくり」実現におおいに寄与できる計画であり、那覇市上下水道局が率先して表明することで、他の公共事業やインフラの保守整備事業の模範になるものと考えます。</p>	<p>ご指摘のとおり、経営戦略に掲げる施策目標の達成に向けた取組みは、SDGsの理念と共通するものがあり、7項の「今後の取組みの方向性」の(7)「経営戦略とSDGsの関係性」として、記載を追加します。</p>
8	その他	<p>中長期的な経営の基本計画である「経営戦略」通りになかなか事業運営は進まないとは思いますが市民の生活向上の為、努力して頂くようお願い致します。</p>	<p>経営戦略について、進捗管理を行いながら市民生活の向上の為に努力していきます。</p>